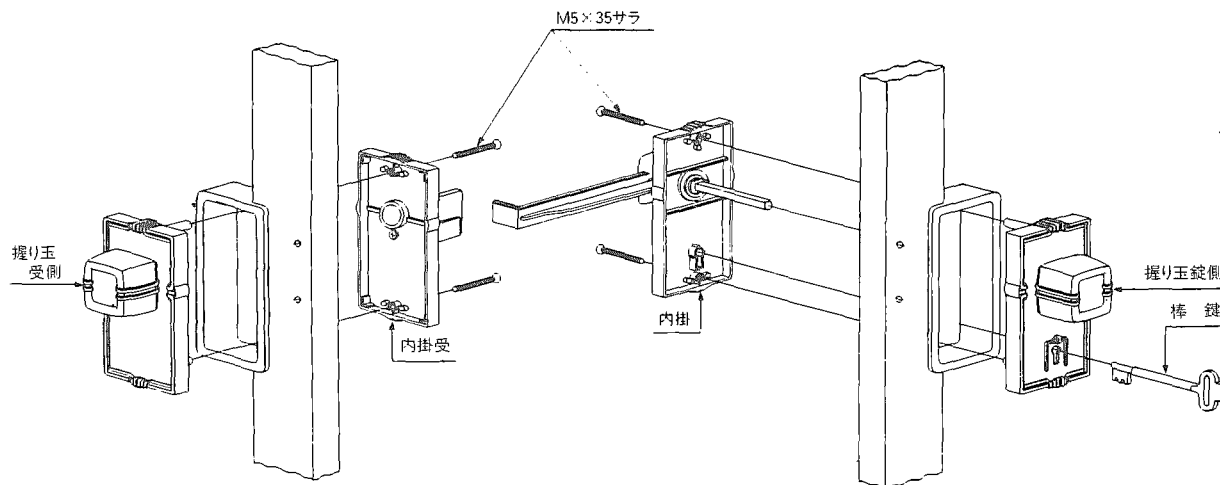


施工順序

1 両開き



内掛錠取付方法

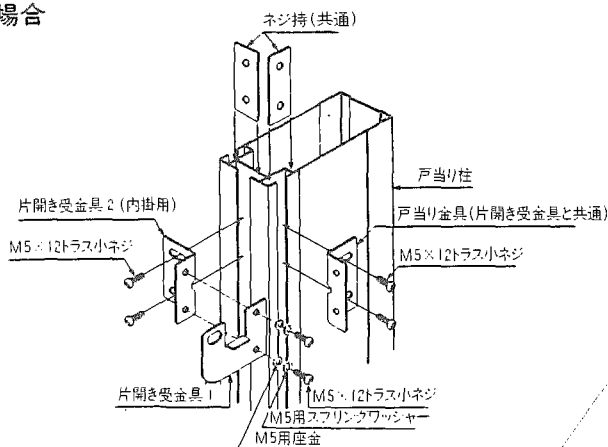
- 握り玉錠側と内掛
握り玉受側と内掛受 } を、それぞれ門扉の両面にはさみ取付ビス(M5 x 35サラ)で取付けてください。
- ※ 握り玉受側と内掛受は、落し錠のつく門扉に取付けてください。

部分説明

A 片開き内掛錠受

● (門柱用)、(直付用)はD型錠鑄物門扉用の部分説明A・B(114頁)を参照してください。

FKC1錠の場合 (旧仕様)



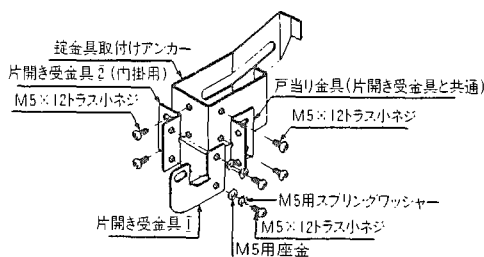
片開き(門柱用)

- 片開き受金具①を片開き受金具②(内掛用)に取付けてください。片開き受金具(内掛用)とネジ持ちを取付けビスで仮止めし、ネジ持ちを柱の溝へスライドし内掛錠の位置に合わせビスを締め付けてください。
- ※ 戸当り金具とネジ持ちも同様に取付けてください。

片開き(直付用)

- 片開き金具①を片開き受金具②(内掛用)に取付けてください。片開き金具②(内掛用)をアンカーに取付けてください。(調整はビスをゆるめ左右にスライドして行ってください)

※ 戸当り金具も同様にして取付けてください。
※ ネジ持ちは、直付納まりには不要となります。



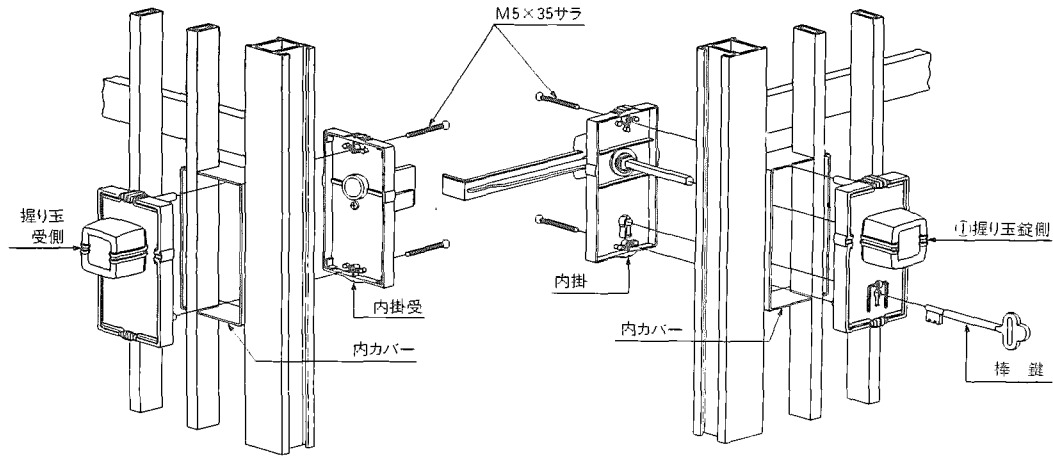
F型 (内掛錠) 形材門扉用

取説番号 ME-47

錠金具

施工順序

1 両開き



内掛錠取付方法

- 握り玉錠側と内掛
握り玉受側と内掛受 } を、それぞれ内カバーの両面にはさみ取付ビス (M5 x 35 サラ) で取付けてください。
- ※ 握り玉受側と内掛受は、落し錠のつく門扉に取付けてください。

部分説明

A 片開き内掛錠受

- (門柱用)、(直付用)はA型錠の部分説明A・B (112頁)を参照してください。

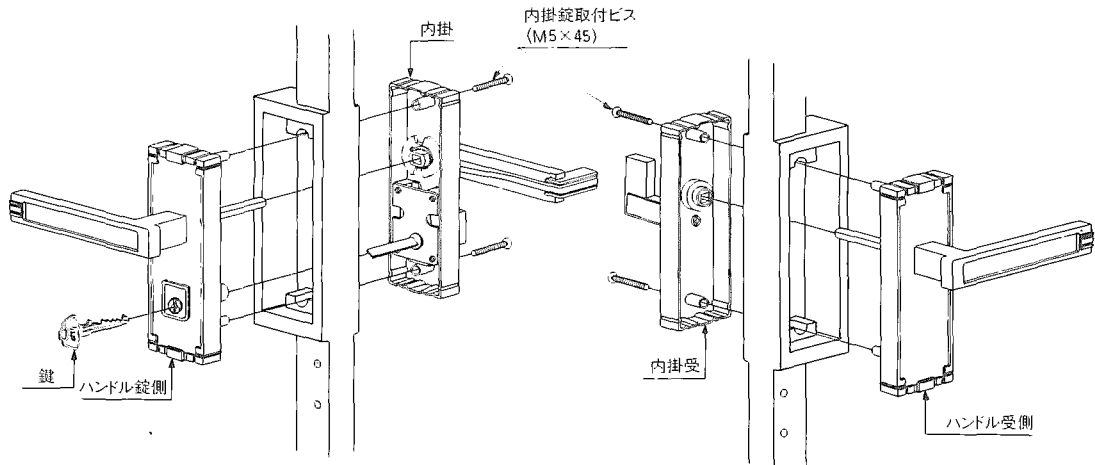
錠金具

G型 (内外シリンダー錠) 鋳物門扉用

取説番号 ME-28

施工順序

1 両開き



内掛錠取付方法

- ハンドル錠側と内掛
ハンドル受側と内掛受 } を、それぞれ門扉の両面にはさみ取付ビス (M5 x 45 サラ) で取付けてください。
- ※ ハンドル受側と内掛受は、落し錠のつく門扉に取付けてください。